

# R1大島地区教育推進プラン

## 本地区の特性

- 1 復帰 66 周年を迎える。「人材の島」「教育の島」と謳われるように有為な人材を数多く輩出し、教育に対する関心が高く、学校に寄せる期待も大きい。
- 2 豊かな自然が残されており、H29 には奄美群島国立公園に指定された。また、世界自然遺産登録に向けた取組が行われている。文化財・天然記念物などの宝庫で、方言や伝統芸能も大切に引き継がれている。
- 3 「結いの心」が受け継がれ、絆や助け合いを大切にしている。気風が残っている。
- 4 少子高齢化が進み、複式学級や小規模校が増加している。
- 5 多くの若者が進学・就職のために 15 歳や 18 歳で島立ちをする。

## 学校等数・児童生徒数

学校種	園・校数
公立幼稚園	16(5)
小学校	84
中学校	46
高等学校	8(1)
特別支援学校	1

( )は私立別掲

児童生徒数	9,439 人
教職員数	1,359 人

平成 31 年 4 月 8 日現在

## 本地区教育行政の基本方針

## 奄美のよさを生かした活力ある教育の充実 ～令和元年度共通実践事項の徹底～

現状を示す指標

### 豊かな心と健やかな体

- 1 いじめの状況
 

解消率	小 76.0%	中 82.3%
-----	---------	---------
- 2 不登校の状況
 

在籍率	小 0.4%	中 2.4 %
-----	--------	---------
- 3 体力・運動能力調査の状況  
Tスコアが最小値の種目
 

	小学校	中学校
男子	50m走 (49.70)	ハンドボール投げ (49.58)
女子	50m走 (49.02)	長座体前屈 (50.09)

\*小…2, 4～6年, 中…1, 2年の過去5年間の平均

### 「確かな学力」の定着

- 1 学力の状況 (H30 鹿児島学習定着度調査県平均との差)
 

	国語	社会	算・数	理科	英語
小5	+0.1	+1.9	+1.5	-0.3	
中1	-2.6	+2.2	-2.1	-0.1	-0.1
中2	-3.2	+2.1	-6.3	-3.2	-4.2
- 2 一人一研究授業の実施状況 (実施した学校)
 

実施率	小学校 92.6%	中学校 89.9%
-----	-----------	-----------
- 3 家庭学習状況 (家庭学習 60・90 運動を達成した学校)
 

達成率	小学校 82.3%	中学校 75.6%
-----	-----------	-----------

\*小学校は 5, 6年
- 4 読書状況 (小学校 100 冊, 中学校 50 冊の達成学校率)
 

達成率	小学校 77.4%	中学校 51.1%
-----	-----------	-----------

\*全学年の平均冊数

### 開かれた信頼される学校づくり

- 1 地域人材を活用した自然・伝統文化的な体験活動の実施
 

学期 1 回以上の実施率	小 88.9%	中 79.3%
--------------	---------	---------
- 2 不祥事根絶に向けての服務指導の取組  
全職員で分担する服務研修
 

実施率	小 88.1%	中 93.3%
-----	---------	---------
- 3 学校の業務改善の取組  
定時退校日の設定と実施
 

実施率	小 98.8%	中 97.7%
-----	---------	---------

本年度の重点目標

- 1 いじめ問題への適切な対応  
1件でも多く認知する。
 

3か月が経過した事業の解消率	小・中学校共に 100%
----------------	--------------
- 2 不登校の未然防止
 

在籍率	小 0.31%以下	中 2.2%以下
-----	-----------	----------
- 3 体力・運動能力の向上  
目標=次の種目をTスコア50以上に
 

	小学校	中学校
男子	50m走	ハンドボール投げ
女子	50m走	長座体前屈

\*小…2, 4～6年, 中…1, 2年平均

- 1 学力向上 (H30 鹿児島学習定着度調査県平均との差)
 

	達成目標
小学校	通過率 70%以上, 県平均+2ポイント以上
中学校	通過率 65%以上, 県平均以上
- 2 一人一研究授業の充実 (実施した学校の割合)
 

実施率	小学校 93%	中学校 90%
-----	---------	---------
- 3 家庭学習の充実 (家庭学習 60・90 運動の達成学校率)
 

達成率	小学校 90%	中学校 85%
-----	---------	---------

\*小学校は 5, 6年 (4年生以下は各学校で設定)
- 4 読書の充実 (小学校 100 冊, 中学校 50 冊を達成学校率)
 

達成率	小学校 85%	中学校 55%
-----	---------	---------

\*全学年の平均冊数

- 1 地域人材を活用した自然・伝統文化的な体験活動の充実
 

年 3 回以上の実施率	小・中学校共に 100%
-------------	--------------
- 2 不祥事根絶に向けての服務指導の徹底
 

全職員で分担する服務研修の実施率	小・中学校共に 100%
------------------	--------------
- 3 学校の業務改善の取組
 

教職員の 8 割以上が「業務改善が進んでいる」と感じる割合	小・中学校共に 60%
-------------------------------	-------------
- 4 学校事務の適正化

目標達成のための共通実践事項

- 1 心を育てる教育活動の充実  
「人権尊重の理念」を上位に位置付けた学校経営の推進
  - 話し合い活動など考え議論する道徳科の授業等の推進
  - 人権教育資料等を活用した校内研修の年 3 回以上の確実な実施
- 2 いじめ・不登校等の未然防止  
～早期発見・早期対応～
  - 構成的グループエンカウンターなど年 3 回以上の人間関係づくりを深める活動の実施
  - 「学校楽しいーと」などの定期的な調査での個別の実態把握
  - 学校いじめ対策委員会等による組織的な対応
- 3 運動好きな児童生徒の育成を通じた体力・運動能力の向上
  - 教科体育において、自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方と関連付ける工夫
  - 「一校一運動、チャレンジがしま」等への積極的な取組

- 1 主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善  
大島地区全体で目指す「質の高い授業」とは  
「授業充実の 3 ポイントを踏まえた子ども自ら学び取る授業」
  - 諸学調調査結果の経年変化、個別分析による児童生徒ごとの課題把握
  - 「目標の明確化」「山場の工夫」「確かめ見届け」の授業充実の 3 ポイントを踏まえた授業の充実
  - 児童生徒にしっかりと自分の考えをもたせるための書く活動の設定
  - 対話的な学びに向かう話し合いなどの充実
  - Web 問題等を活用した基礎学力の定着と思考力や表現力を育む繰り返しの学習の工夫
  - アクションプランの実践や一人一研究授業の実施による組織的な指導法改善への取組
  - 新学習指導要領の研究と移行措置の完全実施
- 2 家庭学習の充実
  - 授業と家庭学習を連動させた課題の工夫、家庭学習強調週間等の設定による家庭学習への地域を挙げた取組

- 1 奄美のよさを生かし、地域に開かれた学校づくりの推進
  - 地域と学校が連携・協働し、地域の人材を積極的に活用した教育活動の充実と地域への積極的な公開
- 2 実効性のある服務指導の推進
  - 全職員で分担する服務研修の実施及び年 2 回の参加型・体験型を取り入れた服務研修の実施
  - 服務規律に関する目標の設定と取組の充実
- 3 学校の業務改善の推進
  - 定時退校日及び平日週 1 日・土日のうち 1 日の原則週 2 日の部活動休養日の設定と完全実施
  - 正規の勤務時間を超える勤務を月 45 時間以内にする業務の見直し
- 4 学校事務の適正化
  - 学校事務指導の充実
  - 事務全般の理解を深めるための効果的な研修の実施

## 学校・家庭・地域が連携して取り組む三つの運動

家庭学習 60・90 運動

ともに親しむ読書運動

島唄・島口、美ら島運動